



成果指標				
成果指標	当該年度の農業女性グループ加入者数／前年度の農業女性グループ加入者数×100			
指標設定の考え方	加入者数の増加を測定することで、農業女性グループの意識醸成と目標達成度合を測る。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	100%以上	100%以上	0	0
実 績	99.3%	79.3%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	農業女性グループの実質的な統合による事業のスリム化や農業女性グループに対する事務支援の見直し、加入者数の増加に資する補助要件の検討、団体主導型活動への移行等について引き続き検討する必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	2	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	会員数の減少とともに、活動状況も停滞ぎみであるため、会員数の拡大と活動の活発化を団体に働きかけ、補助金が効果的に活用できるよう支援、指導していく必要がある。なお、生活研究協議会については、本年度中の支部廃止・本部への事業統合に向けて調整を進める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	